

2022年度第1四半期 決算補足説明資料

－ 2022年8月3日 －

京王電鉄株式会社

1. 連結損益計算書

(単位：億円、%)

	2022年度第1四半期の業績		
	2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減 (増減率)
営業収益	679	797	117 (17.3)
営業利益	△ 12	51	64 (—)
経常利益	2	57	54 (—)
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 14	17	32 (—)
E B I T D A	65	122	56 (86.6)
減価償却費	77	70	△ 6 (△ 8.4)

※EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額により算出している。

2. セグメント別の概況

- 営業収益はすべてのセグメントで増収
- 営業利益はすべてのセグメントで改善

(単位：億円、%)

	営業収益			営業利益		
	2021年度 第1四半期 実績	2022年度 第1四半期 実績	前年増減 (増減率)	2021年度 第1四半期 実績	2022年度 第1四半期 実績	前年増減 (増減率)
運 輸 業	237	275	38 (16.3)	△ 4	23	28 (—)
流 通 業	232	239	6 (2.9)	2	7	5 (282.9)
不 動 産 業	108	120	11 (10.5)	29	30	1 (4.8)
レジャー・サービス業	59	104	45 (76.6)	△ 42	△ 15	26 (—)
そ の 他 業	104	120	16 (15.5)	3	4	1 (29.1)
連 結 修 正	△ 62	△ 63	△ 1 (—)	0	0	0 (—)
連 結	679	797	117 (17.3)	△ 12	51	64 (—)

3. セグメント情報（運輸業）

- 鉄道事業では、コロナ禍以前に比べて輸送人員が減少しているものの、前年同期と比べて回復基調
- バス事業およびタクシー業においても増収

(単位：億円、%)

	2022年度第1四半期の業績		
	2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減（増減率）
営業収益	237	275	38 (16.3)
（鉄道事業）	155	177	22 (14.5)
（バス事業）	68	78	9 (13.6)
（タクシー業）	21	27	6 (28.1)
（その他）	5	5	0 (6.1)
（消去）	△13	△13	0 (—)
営業利益	△4	23	28 (—)
（鉄道事業）	1	24	22 (—)
（バス事業）	△4	△0	3 (—)
E B I T D A	41	63	22 (54.8)
減価償却費	45	40	△5 (△12.9)

3. セグメント情報（運輸業）

鉄道事業運輸成績

(単位：千人、百万円、%)

		2022年度第1四半期の業績		
		2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減（増減率）
輸 送 人 員	定 期	74,425	79,919	5,494 (7.4)
	(通 勤)	56,549	57,183	634 (1.1)
	(通 学)	17,876	22,736	4,860 (27.2)
	定 期 外	50,116	60,988	10,872 (21.7)
	合 計	124,541	140,907	16,366 (13.1)
旅 客 運 輸 収 入	定 期	6,434	6,694	260 (4.0)
	(通 勤)	5,768	5,845	76 (1.3)
	(通 学)	665	848	183 (27.6)
	定 期 外	8,238	10,136	1,897 (23.0)
	合 計	14,672	16,830	2,158 (14.7)

3. セグメント情報（運輸業）

鉄道事業 輸送人員合計 対2018年度同月比の推移



2022年度第1四半期 鉄道輸送人員（対2018年度比）

(単位：%)

(参考)

	4月	5月	6月	1Q累計	1Q累計 対前年比
定期計	△26.9	△22.5	△22.4	△23.9	7.4
通勤	△26.3	△26.8	△26.3	△26.5	1.1
通学	△28.6	△10.0	△11.4	△16.6	27.2
定期外	△13.5	△11.7	△9.8	△11.7	21.7
合計	△21.5	△18.2	△17.5	△19.1	13.1

4. セグメント情報（流通業）

- 百貨店業では、営業時間短縮や一部店舗における休業を実施した前年同期に比べて改善し、増収
- ストア業では、食料品等の巣ごもり需要が前年同期に比べて減少し、減収

(単位：億円、%)

	2022年度第1四半期の業績		
	2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減（増減率）
営業収益	232	239	6 (2.9)
（百貨店業）	58	64	6 (11.5)
（ストア業）	118	116	△2 (△1.9)
（書籍販売業）	13	11	△2 (△17.3)
（ショッピングセンター事業）	33	36	3 (9.3)
（その他）	22	23	1 (6.8)
（消去）	△14	△14	0 (—)
営業利益	2	7	5 (282.9)
（百貨店業）	△12	△4	7 (—)
（ストア業）	4	2	△1 (△39.4)
E B I T D A	10	16	5 (51.9)
減価償却費	8	8	△0 (△2.4)

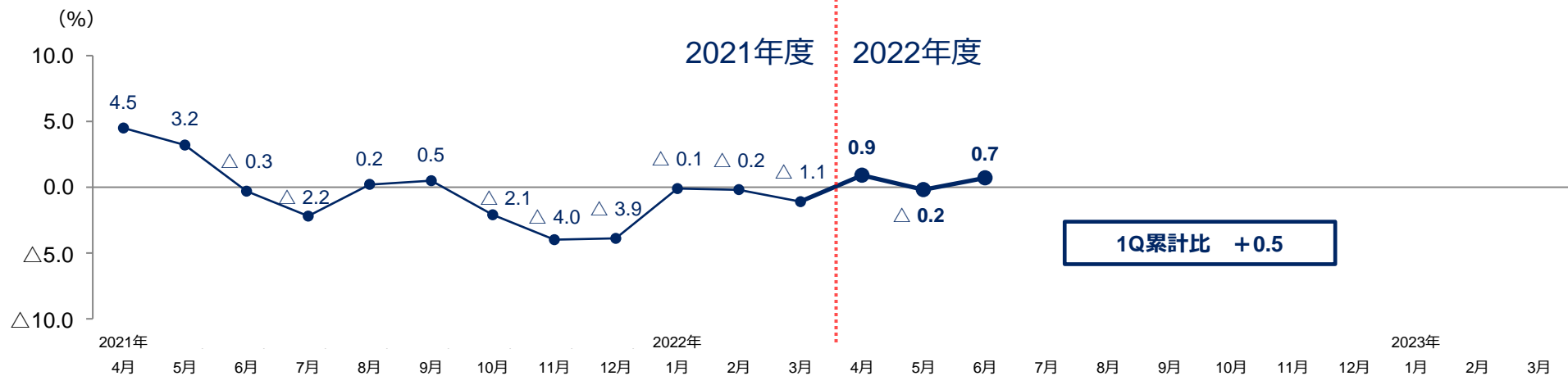
4. セグメント情報（流通業）

百貨店業 新宿店売上高 対2018年度同月比の推移（2021年度以降は「収益認識に関する会計基準」等適用前に換算）



ストア業 売上高 対2018年度同月比の推移

（2021年度以降は「収益認識に関する会計基準」等適用前に換算）



5. セグメント情報（不動産業）

- 不動産賃貸業では、既存物件の稼働率向上などにより増収
- 不動産販売業では、投資用マンションの売上増などにより増収

(単位：億円、%)

	2022年度第1四半期の業績		
	2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減（増減率）
営業収益	108	120	11 (10.5)
（不動産賃貸業）	91	93	2 (2.5)
（不動産販売業）	36	46	9 (26.9)
（その他）	5	6	1 (18.3)
（消去）	△24	△25	△1 (—)
営業利益	29	30	1 (4.8)
（不動産賃貸業）	27	27	0 (1.7)
（不動産販売業）	3	4	1 (39.5)
E B I T D A	41	42	0 (1.0)
減価償却費	11	11	0 (0.3)

6. セグメント情報（レジャー・サービス業）

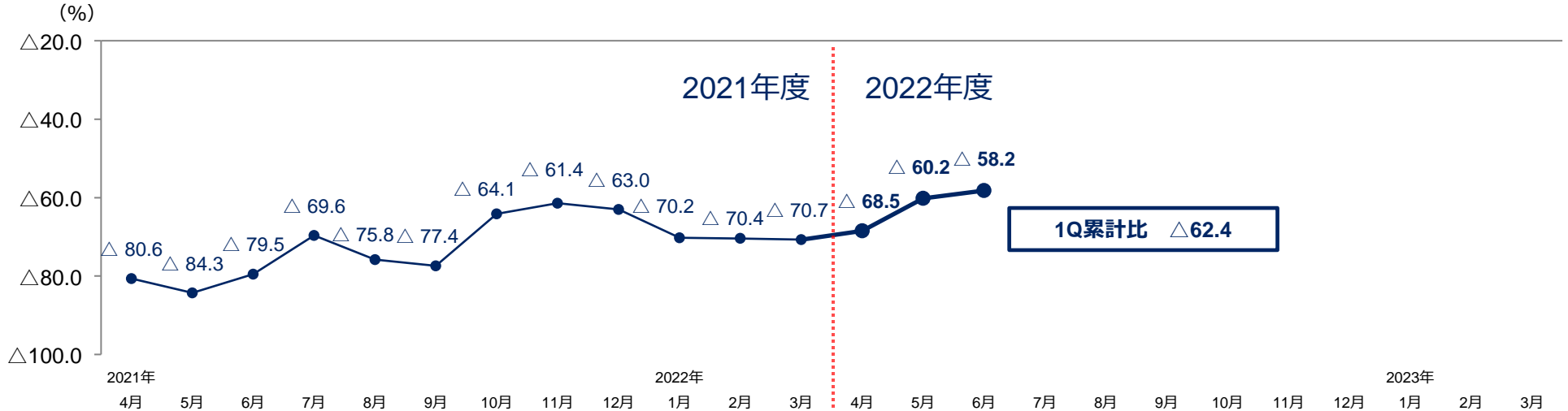
■ホテル業では、コロナ禍以前に比べて宿泊需要が減少しているものの、前年同期と比べて稼働率が回復し、増収

（単位：億円、%）

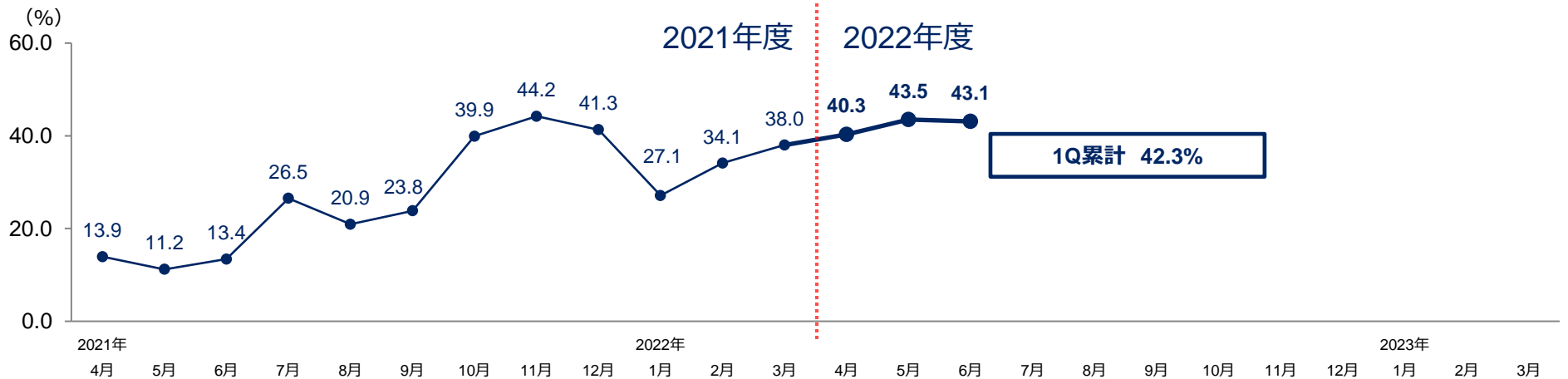
	2022年度第1四半期の業績		
	2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減（増減率）
営業収益	59	104	45（76.6）
（ホテル業）	53	80	27（51.4）
（旅行業）	6	16	9（149.2）
（広告代理業）	11	13	2（18.0）
（その他）	12	15	2（22.7）
（消去）	△23	△20	3（—）
営業利益	△42	△15	26（—）
（ホテル業）	△36	△12	23（—）
E B I T D A	△32	△5	26（—）
減価償却費	10	10	△0（△3.7）

6. セグメント情報 (レジャー・サービス業)

ホテル業 京王プラザホテル (新宿) 売上高 対2018年度同月比の推移



ホテル業 京王プラザホテル (新宿) 客室稼働率の推移



7. セグメント情報（その他業）

■ 建築・土木業では、完成工事高の増加などにより増収

（単位：億円、%）

	2022年度第1四半期の業績		
	2021年度 第1四半期実績	2022年度 第1四半期実績	前年増減（増減率）
営業収益	104	120	16（15.5）
（ビル総合管理業）	51	50	△0（△1.5）
（車両整備業）	13	14	0（6.9）
（建築・土木業）	21	36	14（64.8）
（その他）	21	22	1（6.2）
（消去）	△4	△4	0（—）
営業利益	3	4	1（29.1）
E B I T D A	4	5	0（21.0）
減価償却費	1	1	△0（△3.2）

8. 連結貸借対照表

(単位：億円)

	2021年度 実績	2022年度 第1四半期実績	増 減	増 減 要 因
総 資 産	9,062	8,845	△ 216	運転資本等の減少など
負 債	5,639	5,426	△ 212	工事代金の支払いなど
純 資 産	3,422	3,418	△ 3	剰余金の配当など
負債及び純資産	9,062	8,845	△ 216	

有 利 子 負 債	3,757	3,752	△ 4	
自 己 資 本 比 率	37.8%	38.7%	0.9P	

(注) 有利子負債は、借入金+コマーシャル・ペーパー+社債により算出している。

1. 連結業績予想

■ 2022年度第1四半期までは順調に進捗しており、通期の業績予想は据え置き

(単位：億円)

	2022年度 第1四半期実績 (4~6月)	2022年度 通期計画-1Q実績 (7~3月)	2022年度 通期計画 (4~3月)
営業収益	797	2,662	3,460
営業利益	51	97	149
経常利益	57	77	135
親会社株主に帰属 する当期純利益	17	46	64
E B I T D A	122	327	449
減価償却費	70	229	300

2. セグメント別業績予想

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2022年度 第1四半期実績 (4~6月)	2022年度 通期計画-1Q実績 (7~3月)	2022年度 通期計画 (4~3月)	2022年度 第1四半期実績 (4~6月)	2022年度 通期計画-1Q実績 (7~3月)	2022年度 通期計画 (4~3月)
運 輸 業	275	816	1,092	23	11	35
流 通 業	239	806	1,045	7	34	42
不 動 産 業	120	374	495	30	65	95
レジャー・サービス業	104	435	540	△15	△43	△59
そ の 他 業	120	521	641	4	39	44
連 結 修 正	△63	△292	△355	0	△10	△10
連 結	797	2,662	3,460	51	97	149

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。